【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【公開番号】特開2010-219055(P2010-219055A)
【公開日】平成22年9月30日(2010.9.30)
【年通号数】公開・登録公報2010-039
【出願番号】特願2010-111624(P2010-111624)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　8/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　8/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　8/02　Ｒ
Ｈ０１Ｍ　8/10

【手続補正書】
【提出日】平成23年7月19日(2011.7.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
互いに並走しながら屈曲するように形成された溝群からなる複数の反応ガス流路を備えた板状の燃料電池用セパレータであって、
前記複数の反応ガス流路のうち最も外側の一対の反応ガス流路の一方が第１反応ガス流路を構成し、その他方が第３反応ガス流路を構成し、
前記第１反応ガス流路が、第１の部分と該第１の部分より上流側に位置する第２の部分とを有し、前記第１の部分が前記第１反応ガス流路における前記第２の部分と前記下流端との間の部分のうちで前記上流端に最も近接し、前記第２の部分が前記第１反応ガス流路における前記上流端と前記第１の部分との間の部分のうちで前記下流端に最も近接し、前記第１の部分と前記上流端との間に前記第３反応ガス流路が介在せず、かつ、前記第２の部分と前記下流端との間に前記第３反応ガス流路が介在するように形成され、
隣接する前記溝間に形成される複数のリブのうち、前記第１反応ガス流路を構成する溝のみによって形成されるリブ又は前記第３反応ガス流路のみによって形成されるリブの少なくとも何れか一方のリブ（以下、特定リブ）の幅が該特定リブ以外の何れかのリブの幅よりも広く形成されている、燃料電池用セパレータ。